

ブロック化検討委員会

京都市南区の理学療法士における つながりについてのアンケート

～南区の理学療法士ちょっと協力しようプロジェクト～

令和2年1月15日～2月16日に実施

南区14施設・110名に配布し、32名の皆様に

ご協力いただきました！

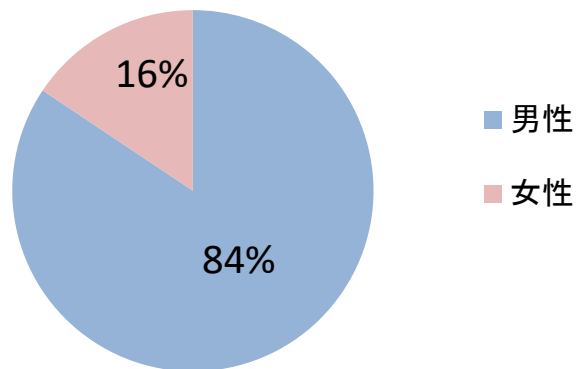
各事業所の管理者の皆様、ご協力ありがとうございました。

質問内容

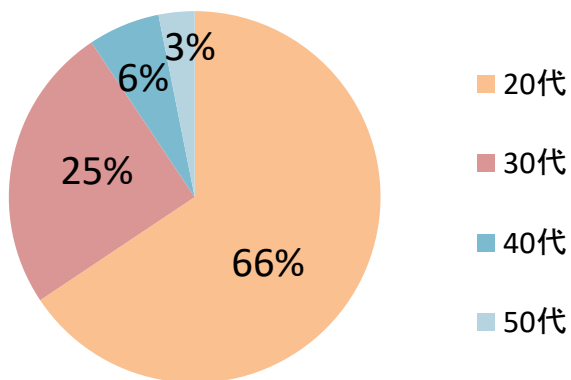
1. ブロック化（地域ごとの連携強化など）の
必要性を感じますか？
2. ブロック化に希望・期待することや
ご意見をお書き下さい。
3. 普段から他施設の理学療法士と
情報共有などといった連携を行っていますか？
4. 必要時に他施設の専門職（理学療法士を除く）
との連携を行っていますか？
5. 地域の連携の推進やリハビリテーションの啓発
などにご協力は可能でしょうか？

アンケートに答えて下さった方の基本情報

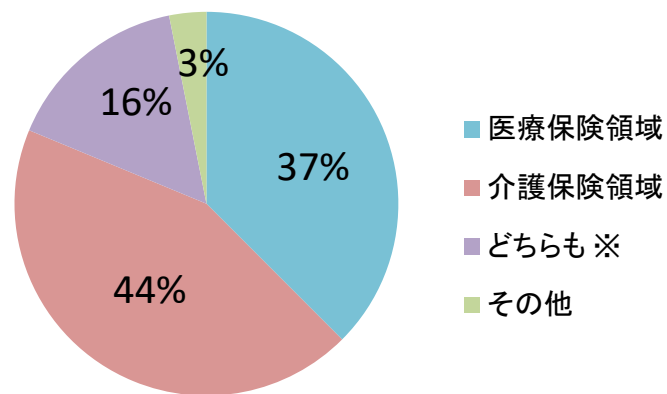
男女別割合



年代別割合



分野別割合



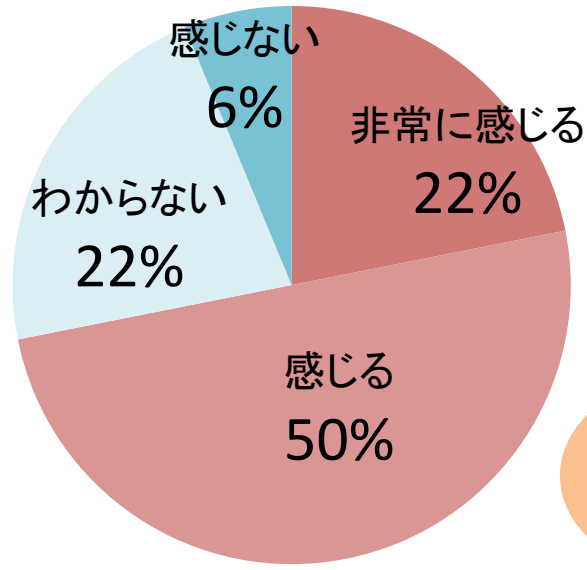
※「どちらも」は訪問看護・訪問リハ・通所リハを指します。

1. ブロック化(地域ごとの連携強化など)の必要性を感じますか？

イメージができない

内容がわからない

回答率が30%程であることを考えると... 70%程が無関心？



その理由をお答えください

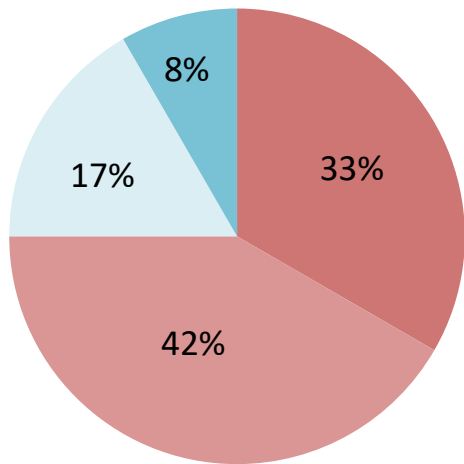
PT同士のつながり・団結

地域環境に合わせたPTの活動

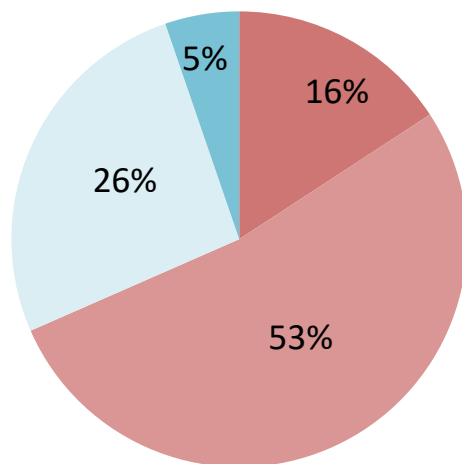
地域とのつながり

対象領域別 ブロック化の必要性

医療保険領域 n=12



介護保険領域・どちらも※ n=19



※「どちらも」は訪問看護・訪問リハ・通所リハを指します。

- 非常に感じる
- 感じる
- わからない
- 感じない

介護保険領域を含む現場ではブロック化が比較的わかりにくい？

2. ブロック化に希望・期待することやご意見を

お書き下さい。

(例:横のつながりや情報共有の強化・地域で学ぶ機会の増加・災害時のつながり など)

全体の印象

全体として、理学療法士間の情報共有に対して意見が多くありました。ブロック化において地域での情報共有は解決が望まれる課題のようです。今回回答があった「希望・期待すること」を下記にまとめます。

ニーズに合わせたシステムの整備

既存のものを活用しながら、
情報共有のスムーズさ・容易さの実現
に向けたつながり・システムの構築

緊急時対策の明確化

地域課題の解決に向けた連携

地域住民との連携

活動の独自性とわかりやすさ

活動の明確化・
他団体との差別化

個人スキル向上の支援

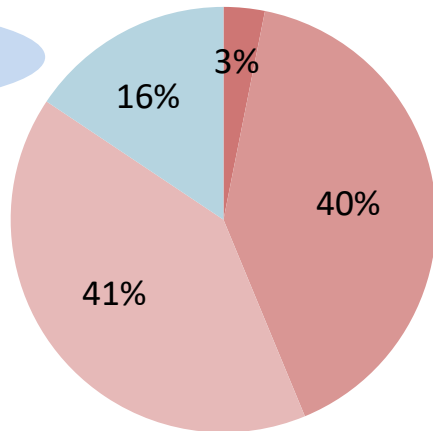
地域での学ぶ機会の増加・補い合い

診療報酬などに関する情報の共有

3. 普段から他施設の理学療法士と情報共有などと

いった連携を行っていますか？

関わる機会が無い



- 十分に行っている
- 行っている
- 少しは行っている
- 行っていない

その方法をお答えください

電話・直接

カンファレンス・記録

地域の会議

書面・メール

SNS・勉強会・同級生

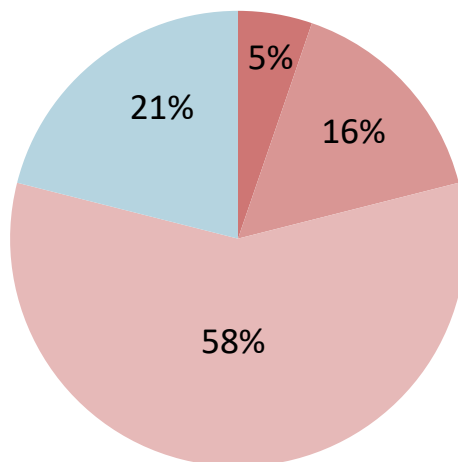
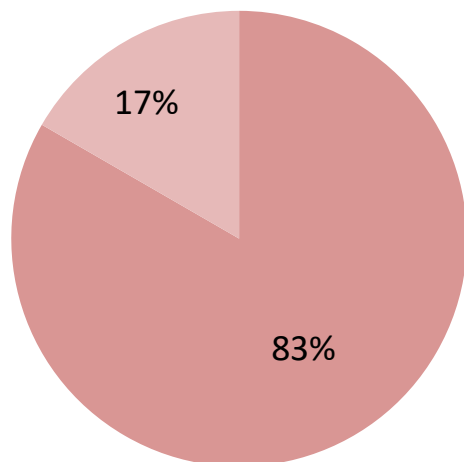
法人内のつながり・コミュニティ

対象領域別 連携している割合の違い

医療保険領域 n=12

介護保険領域・どちらも※ n=19

※「どちらも」は訪問看護・訪問リハ・通所リハを指します。

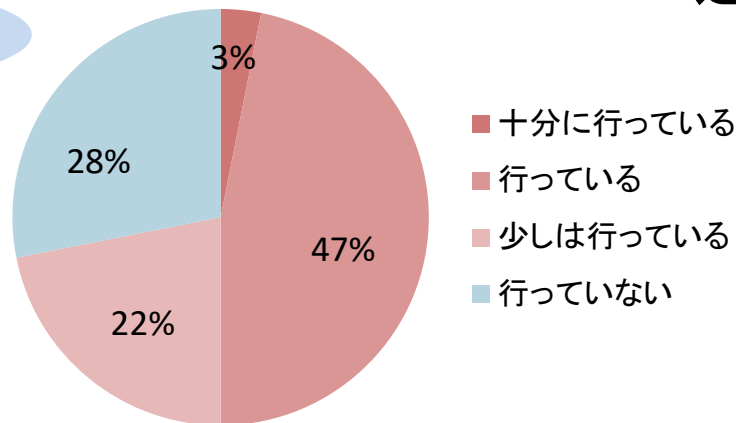


- 十分に行っている
- 行っている
- 少しは行っている
- 行っていない

介護保険領域では他施設PTとの連携が希薄？

4. 必要時に他施設の専門職（理学療法士を除く）との連携を行っていますか？

関わる機会が無い



その方法をお答えください

電話・直接

カンファレンス・記録

ケアマネとの連携

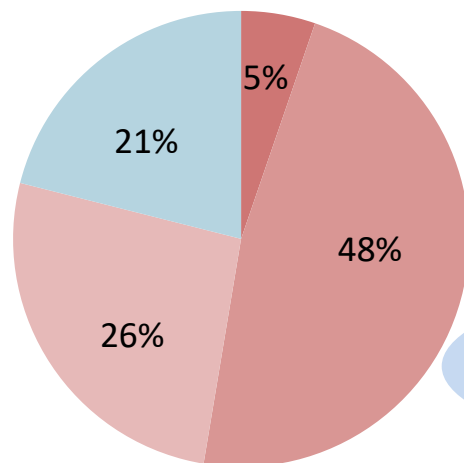
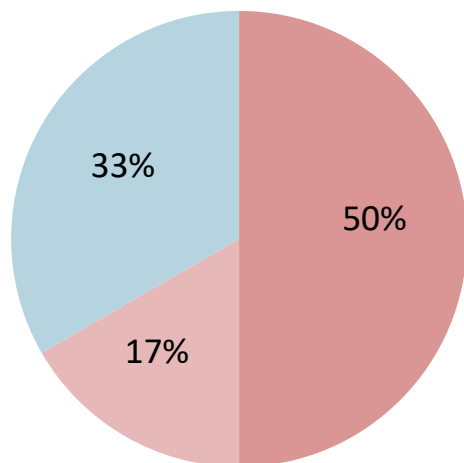
書面・メール

対象領域別 連携している割合の違い

医療保険領域 n=12

介護保険領域・どちらも※ n=19

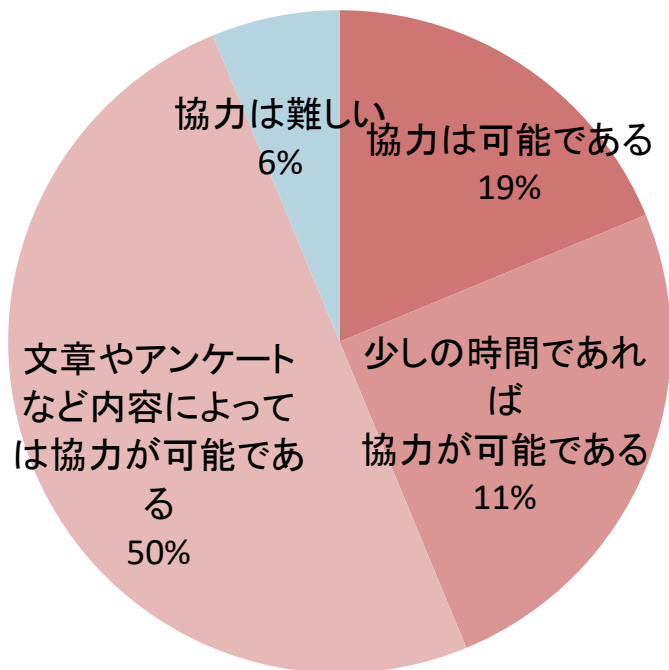
※「どちらも」は訪問看護・訪問リハ・通所リハを指します。



- 十分に行っている
- 行っている
- 少しは行っている
- 行っていない

医療保険領域ではそのほかと比較して他施設他職種との連携が少なめ？

5. 地域の連携の推進やリハビリテーションの啓発などにご協力は可能でしょうか？



困難な理由に関して

- ・業務多忙の為
- ・時間がないから
- ・時間の余裕がない

皆様、ご協力ありがとうございました。この結果をもって、本来、実際の意見交換会を開催させていただく予定ではありましたが、現状を鑑み、2019年度中の会合は控えさせていただきました。都合を調整いただいていた皆様、申し訳ありませんでした。皆様からいただいたご意見や課題と感じてらっしゃる事を活かして、今後のブロック化（地域ごとのつながり強化）検討の礎とさせていただきたいと考えております。今後共、どうぞよろしく願いいたします。

ブロック化検討委員会